

情報公開文書

課題名 : 除細動閾値と持続性心房細動アブレーション後の予後との関係

研究期間: 倫理委員会承認日～2022年12月31日

1. 研究の対象

2016年6月1日～2019年3月31日の間に当院で持続性心房細動に対しカテーテルアブレーションを施行し、心腔内除細動を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

心房細動に対するカテーテルアブレーションの再発に関連する因子についてはこれまでも様々な報告があり、持続性の心房細動に対する除細動閾値(電気ショックで心房細動を停止させることのできる最小出力値)の研究もされております。しかし、カテーテルアブレーション前の心腔内除細動(心臓の中から電気ショックをかけること)閾値との関係についての報告はわれわれが探す限りではほとんどありません。

そこで、カテーテルアブレーション前に施行した心腔内除細動閾値が持続性心房細動の再発にどれだけ関与しているかを上記期間に実施した患者さんのデータを基に検討し、今後の診療に役立てたいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、病歴、治療歴、アブレーション中の手技、除細動閾値、等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

静岡県浜松市中区富塚町 328 053-453-7111

浜松医療センター循環器内科 澤崎 浩平(研究責任者)